

武者小路
むしゃこうじさねあつ

実篤とロダン



日本の作家と、世界的に有名な
彫刻家との関わりって!?



実篤(当時)

あこが

憧れのロダンに、 手紙を送る! 1

1910(明治43)年、実篤と仲間たちは、雑誌『白樺』を創刊! 大ファンだったロダンの誕生日に特集号を出そうと計画。パリのロダンに「誕生日を教えて」とみんなで手紙を出す。



『白樺』ロダン号
1910(明治43)年11月号

ロダンから贈られた彫刻たち

ある小さき物



ロダン夫人の胸像

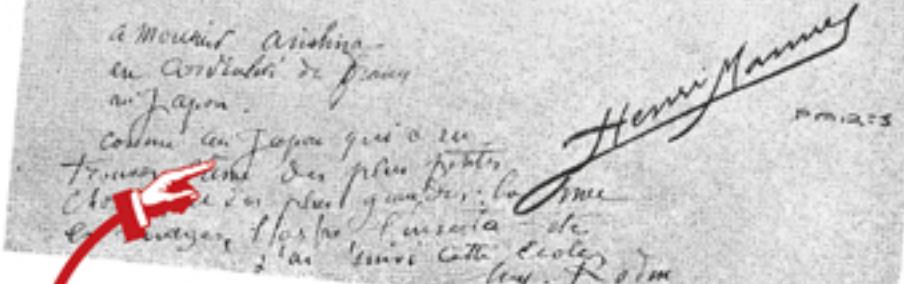
巴里ゴロフキの首

『白樺』1912年(明治45)年2月号より 現在は大原美術館所蔵



オーギュスト・ロダン
1840-1917

フランスの彫刻家。
「考える人」「地獄の門」などで知られる。



ロダンから 返事が来る! 2

うきよえ
「日本の浮世絵を送ってくれたら
自分のデッサンと交換しよう」

サイン入りの肖像写真もくれる。
実篤たちはお金出し合って集めた
30枚の浮世絵を送る。



ロダン

3 ロダンからの 思いがけないプレゼント!?

ロダンは浮世絵に大喜び。デッサンのはずが、
なんと彫刻を3点も贈ってくれる!
これが初めて日本に来たロダン作品と言われている。



実篤と仲間たちは大興奮!
盗まれないように外食の時も持ち歩いた。
彫刻を見に、知らない人もたくさん家に来た!